

記入年月日:令和 2年 2月 20日

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点、課題や改善すべき点など |
|----------|--|---|-----------------------|--|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | <input type="radio"/> | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | <input type="radio"/> | | ・基準人数より多めに配置してある。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | <input type="radio"/> | | ・滑りやすい床に滑り止めシールの貼付 ・段差はないが、出入り口は少し狭いかも |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | <input type="radio"/> | | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | <input type="radio"/> | | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | <input type="radio"/> | | ・すてっぷサポート、事業所ホームページにて毎年更新 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | <input type="radio"/> | ・第三者評価は行ってはいない |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | <input type="radio"/> | | |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | <input type="radio"/> | | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | <input type="radio"/> | | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | <input type="radio"/> | | ・活動ごとに全スタッフから意見/アドバイスをもらっている |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | <input type="radio"/> | | ・活動パターンや曜日、行事などが重ならないよう配慮 ・同じ活動であっても内容を変えて行なっている。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | <input type="radio"/> | | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | <input type="radio"/> | | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | <input type="radio"/> | | ・平日は出来ている。一日預かりの時は前日送迎後に居る職員で行ったり、グループLINEなどを活用している。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | | <input type="radio"/> | ・必ずではない。日報等を活用し、翌日行なっている。 ・翌日に行っている。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | <input type="radio"/> | | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | <input type="radio"/> | | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | <input type="radio"/> | | | |
| 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | <input type="radio"/> | | | |
| 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | <input type="radio"/> | | ・年間、月間の予定表や下校時刻表などを頂き、変更などの連絡や不明点の確認などをおこなっています。 | |

| | | | | | |
|--------------|----|---|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | / | / | ・『該当者なし』 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | ○ | ・十分に行えているとは言えない。 ・保護者様への同意なども踏まえ、必要に応じて行なっていきたい。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | ・要望に応じて、ケース会議への参加や作業所などへの訪問なども承っております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | | ○ | ・クリスマス会等で家族/兄弟が来ることはある。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | ・毎月守山区児童部会に参加。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | ○ | ・今後ペアレントトレーニングの研修を受けに行けるよう計画中 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | ・クリスマス会や勉強会などを開催し、保護者様同士が会える機会を作っている。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | ・あいうえお表や絵カードを使用している。設置や保管場所については今後も模索していく。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ○ | |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | ・道路への急な飛び出しを制止する事や、予期せぬ他害や自傷行為から身を守る為に行い、その都度記録と保護者様への報告を行っている。発生頻度によっては保護者様の同意を得ると共に、個別支援計画への記載をおこなっている。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | ○ | ・医師の指示書ではなく、保護者様の対応説明に準じて、管理表の作成をと掲示をして取り組んでいる。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | |

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

配付数:29 回収:21 回収率:72.4%

記入年月日:令和 2年 1月 18日

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|------------------|----------------|--|----|---------------|-----|--|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 19 | 1 | | 1 | ・遊戯室もあって広くて良いです。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 16 | 1 | | 4 | |
| | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 15 | 3 | | 3 | |
| 適切な 支援の 提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか | 20 | | | 1 | |
| | 5 | 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか | 16 | 2 | 1 | 2 | |
| | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 5 | 1 | 4 | 11 | |
| 保護者 への 説明等 | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 20 | 1 | | | |
| | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 20 | | 1 | | ・ぬくもりに限らず、通所する前の面談で、子供の事をいろいろお伝えしたが、スタッフさんがそれを全部理解していくのは無理だと分かりました。 |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 18 | 3 | | | |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 5 | 8 | 3 | 5 | |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 20 | | | 1 | |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 20 | 1 | | | |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 19 | | | 2 | |
| 14 | 個人情報に十分注意しているか | 21 | | | | ・デイサービスで、どんな様子で過ごしているのか、書面と口頭の連絡はあるが、写真などの情報が本当に少ない。 | |
| 非常時 等の 対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 14 | 5 | | 2 | |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 19 | 1 | | 1 | |
| 満足 度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 19 | 1 | | 1 | ・毎回楽しみにしています。 ・笑顔で通っているようです。 |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 20 | | 1 | | ・お迎えの時、自宅を出て車まで移動している間に、携帯に催促(?)なのか何度か電話が鳴り、とても焦る。 |

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。